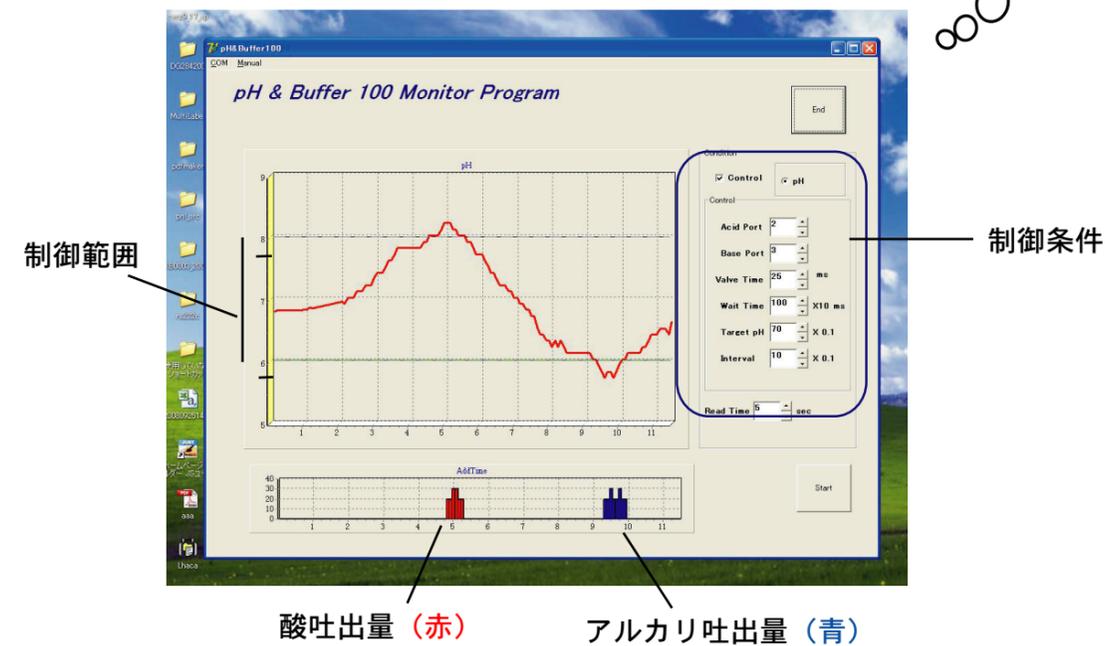


パソコンからのリモート制御ソフト

● pH制御の全てをビジュアルに記録可能です。

パソコンからのリモート制御ソフト画面

オプション



難しかった
pH調節
を自動で

培地や溶液の
自動調整に

pHの入力も簡単！



pH&Buffer Mate 50

オプションでパソコンからのリモート制御も可能！！

品番	品名	仕様	価格;
pH0010	pH50制御ユニット	制御ボックス ポンプ	300,000
WD0100	バルブボトルキャップ	電磁弁付きボトルキャップ POM製	57,000
WD0103	バルブボトルキャップ	電磁弁付きボトルキャップ PEEK製	80,000
PK0600	ノズルコネクタ	PEEK製 チューブ接続	35,000
pK0311A	ノズル	PEEK製 (φ 3mm 5cm)	30,000
PK0311B	ノズル	PEEK製 (φ 1.5mm 5cm)	30,000
pH0050	pH50制御セット	パソコン制御ソフト、制御部、ボトルキャップ (POM,PEEK)ノズル、ノズルコネクタ 各2	600,000
PHG0150	パソコン制御ソフト	pHモニター、パソコン制御ソフト	250,000
PHG0155	接続ケーブル	USB-RS232C	12,000
	立ち上げ据付費	関東 10,000 中部関西 30,000 その他 50,000	

* pH電極は付属していません。 リモート制御ソフトは別売りです。

仕様、価格は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

価格には消費税は含まれていません。 本カタログは2013年1月現在のものです。


株式会社システムバイオティックス
 〒252-0203
 神奈川県相模原市中央区東淵野辺 1-13-1-504
 TEL 042-786-0340 FAX 042-786-0341
 E-mail: info@systembiotics.com



PH&Buffer Mate 50 では パソコンから直接溶液のpHを制御します。

- 酸・塩基溶液から自動で反応液を所定の pH に pH を自動に調整します。
- リモートでパソコンから全てを制御します。
- 液数・液量や制御内容を希望のシステムにカスタマイズできます。
- 液の制御は最大6液まで可能です。
- pHメーターから直接 pH 値を入手します。

特徴

- 緩衝液を pH 電極にて作製します。
- 反応液の pH を常時一定に保ちます。
- 液定機能や pH 維持機能があります。
- 微量液量制御用の場合には、ノズル・チューブはφ1.5mmを使用します。
- 反応制御やバイオリアクタ制御装置としても使用できます。

pHメーターは通信機能のある堀場製作所の pHメーターのものであればユーザー様のを直接利用できます。

パソコンでは pH 値を入力するポートとバルブを制御するポートの2ポートが必要となります。また、USB/RS232C 変換コネクタが2個必要となります。

弊社のバルブポトルキャップを使用しています。バルブタイプ、材質、キャップサイズなどを選ぶ事が出来ます。



- mlスケールの制御にはφ3mmのチューブ
ulスケールの制御にはφ1.5mmチューブ

- ボトル容器には本体ポンプより空気圧がかかっています。高圧でノズル先が細い場合、液はドロップとして飛び出しますので、より精度の高い pH 制御が可能になります。

注) 液量が100ml程度の容量で緩衝能力が低く、使用する液が強酸・強塩基の場合の制御ではオーバーシュートが多く不向きです。

- バルブ開閉の基本時間 (ms) および待機基本時間(ms)を設定することにより、液のスケールや攪拌能力に対応した制御が可能です。

